

～日常業務の中でさりげない見守り～

『港区見守り協力事業』

に

ご協力頂けませんか？



港区社会福祉協議会
マスコットキャラクター
くしゃぎょん

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように見守り協力事業を実施しています。

この事業は見守り協力事業者が日常業務や日常生活の中で、高齢者等の異変に気づいた時に、ご連絡いただき、地域見守りコーディネーターや港区社会福祉協議会が、状況確認を行うことにより、地域で安心して生活できるよう見守って

事業です。

ご協力いただきたいこと

① 業務を通じた見守り

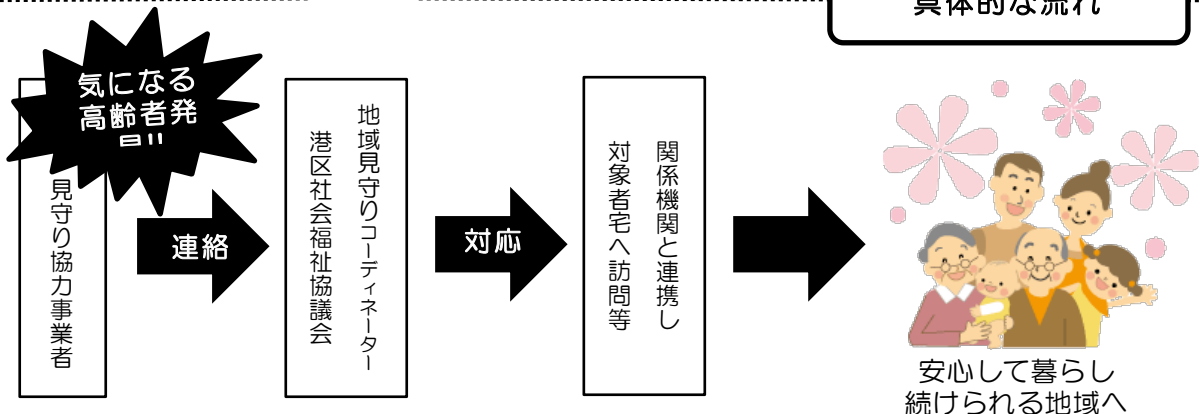
日常業務の範囲内で「汚れた衣服や季節はずれの服を着ているな・・・」
「あれ？ちょっと様子がおかしいな？」と気付かれたら、地域見守り
コーディネーターや港区社会福祉協議会へご連絡をお願いします。

② 「見守り協力事業者」ステッカーの掲示

見守り協力事業者であることを市民や地域住民へ周知し
『地域見守り活動』を推進していくために、ステッカーを
見えやすいところに貼付してください。



具体的な流れ





お問合せ

大阪市港区社会福祉協議会
〒552-0007 港区弁天 2-15-1
☎06-6575-1212 Fax06-6575-1025

☆こんな高齢者を見かけたら連絡ください☆

異変のサイン例

- 以前と比べて、歩行をはじめとした動作が不自由になっている。
- 同じ話を繰り返す。話を聞こうとしないで一方的に話す。
- つじつまの合わない話をする。伝えただけの事を忘れる。
- 無表情で話をしたがらない。ふさぎ込んだ様子である。
- 以前と比べて意思疎通が困難になった。
- 極端にやせている。顔色が悪い。生気がない。不自然なケガやあざが見られる。
- 季節に合わない服装をしている。体や服が異様に汚れている。
- 尿などの異臭がする。
- 家の周りが極端に散らかっている。
- 不審な人物の出入りを見かける。
- 配達物や新聞が、新聞受けなどに溜まっている状態が続いている。
- 玄関のドアなどが、開いたままの状態が続いている。
- 異臭・異音がする状態である。 など

☆地域見守りコーディネーターとは？☆

「地域見守りコーディネーター」は地域住民でありながら、必要な知識やノウハウを持つ支援者として、地域ネットワーク委員会等と連携しながら地域の生活課題を抱える人の発掘や、個別相談、地域住民同士での助け合いを支援しています。

『見守り協力事業者』に登録いただいた事業所様が、異変に気づけなかったからといって責任を問うことはありません。日常業務の範囲内でご協力いただければ結構です。前向きにご検討いただきますよう、何卒よろしく願いいたします。

